

# 平成元年～平成8年の沿革

昭和(年)	卒業回	主な出来事	生徒数(学級数)	校長	PTA会長
元年	43	設楽町と交流学習 校長室壁・床改修 保健体育優良校表彰(文部省)	1194(31)	原田清務	杉浦弘一
2年	44	テニスコート・相撲場開き 運動場開き(ホンダ技研サッカー部来校) 絵画贈呈(故 鈴木さとみさん)	1147(31)	原田清務	高須俊明
3年	45	生徒指導推進事業指定(市教委) 社会福祉協力校(県) コンピュータ室ソフト組み込み	1080(30)	原田紀保	岩見征生
4年	46	自然教室(旭高原少年自然の家5泊6日) 東海北陸音楽研究大会会場 学校保健奨励賞受賞 学校新聞コンクール入賞	1066(30)	原田紀保	白井康仁
5年	47	外国人子女教育研究発表(市教委・県教委) 青少年赤十字加盟 社会福祉実行章受章 正門撲松二本伐採	1011(28)	原田紀保	鈴木信明
6年	48	体験学習(高山・乗鞍 2年生 3泊4日) 豊かな心を育てる活動推進事業(市教委) 「南中を讃える歌」を校歌とする	976(27)	野澤俊允	河邊誠孝
7年	49	第2土曜日休業実施 自然教室(高山・乗鞍 2年生 5泊6日) 校訓除幕式(ONE FOR ALL ALL FOR ONE)	961(27)	野澤俊允	安形欣秋
8年	50	ジュニアオリンピック陸上競技大会男子低学年4×100mR出場 県総体軟式野球大会優勝 体験学習(宮村・高山 2年生 2泊3日)	959(26)	杉原興一	石川俊明



文部省より保健体育優良校の表彰を受ける  
(平成元年)



相撲場が完成する。(平成2年) 現在も使われている。

平成5年度より青少年赤十字に加盟する。功績が認められ、のちに平成19年度には銀色有功賞、平成24年度には金色有功賞が日本赤十字社から贈られる。



校訓(ONE FOR ALL ALL FOR ONE)が誕生。生徒たちとつくった校訓が体育館に飾られ、現在に受け継がれている。(平成7年)